

平成28年度  
国際放送番組編集の基本計画

国際放送局



## 目 次

---

編集の基本方針 .....	1
編集の重点事項と各波の編集方針	
1. テレビジョン国際放送 .....	2
2. ラジオ国際放送 .....	4
3. インターネット .....	5
(付表) .....	6



## 編集の基本方針

---

国際社会では、政治、経済、安全保障、人権などをめぐり、深刻な対立と新しい秩序への模索が同時進行しています。情報があらゆるメディアを通じて、瞬時に地球を駆けめぐる今日、日本の公共放送NHKが発信する国際ニュースへのニーズが高まっています。また、東京オリンピック・パラリンピックを4年後に控え、海外発信のさらなる強化も求められています。

「NHKワールド」は、国際放送が果たすべき責務と期待される大きな役割を自覚し、NHKの総力を挙げて、正確で客観的なニュースや、幅広いコンテンツを発信することで、世界から選ばれ、信頼される国際放送を目指します。

外国人向けテレビ国際放送「NHKワールドTV」は、NHK3か年計画の2年目にあたる平成28年度、さらに骨太な編成で、成長をいっそう確かなものにします。毎正時に放送している基幹ニュースを北米やアジアをより意識した構成にするなど刷新します。さらに、新たなインタビュー番組を開発し、大型ニュース番組と連続して編成することで、平日夜間を強化します。また、国内放送との連携をさらに強化し、NHKならではの大型コンテンツや、日本各地の魅力を紹介する番組を積極的に発信します。

在外邦人向け日本語チャンネル「NHKワールド・プレミアム」は、ニュースや情報番組を通じて、日本のいまを伝えます。地震、津波などの自然災害や、事件・事故などの緊急事態発生時には、迅速に国内ニュースの同時放送をおこない、正確な情報を提供します。

ラジオ国際放送「NHKワールド・ラジオ日本」は、ニュースのほか、産業・技術・文化・芸術など多彩な情報、全国各地の話題などを、日本語を含む18の言語で全世界に発信します。また、在外邦人のライフラインとして安心・安全を支える情報を届けます。

インターネットサービス「NHKワールド・オンライン」では、ビデオ・オン・デマンド サービスの大幅な拡充や、放送番組を同時提供するアプリの改善・開発を進めます。また、ホームページをさらに使いやすく改善するとともに、SNSを積極的に活用するなど、インターネットを通じて、「NHKワールド」をさらに身近なものにします。

# 編集の重点事項と各波の編集方針

---

## 1. テレビジョン国際放送

### ONHKワールドTV（英語・外国人向け放送）

- ・ニュースの充実と平日夜間の強化

毎正時に放送している基幹ニュースを、海外からのリポートや解説を増やすなど、より本格的な国際ニュースとして刷新します。また、平日午後8時台にインタビュー番組を新設することで、大型ニュース番組との相乗効果をはかり、1時間トータルで見ってもらうことを目指します。

- ・国内放送と国際放送のさらなる連携

世界中に保存されている貴重な映像記録で激動の100年を描いた大型ドキュメンタリーシリーズや、NHKの地域放送局が制作した日本各地の魅力を紹介する番組など、国内放送の良質な番組を海外発信し、NHKならではのコンテンツ力を示すことで、国際的なプレゼンスを高めます。

- ・日本への関心を高める番組の編成

東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年に向けて、日本の産業や科学技術を紹介する番組を充実・強化するとともに、NHKのネットワークを活用した新しいタイプの観光情報番組を開発します。また、日本文化を楽しみながら日本語を学習することができる番組を新設します。

#### 〔放送時間〕

世界全域…1日23時間以上が基本

#### 〔放送番組の部門別編成比率〕

定時番組について、報道番組60%以上、インフォメーション番組25%以上を編成します。

## ONHKワールド・プレミアム（日本語・在外邦人向け放送）

### ・日本のいまを伝えるニュース・情報番組

週末午前のニュース・情報番組を充実させます。1週間のニュースを伝え、関心が高いテーマをわかりやすく解説する番組、経済情報番組や討論番組、東日本大震災の被災地を応援する番組など、日本のいまと未来を考える番組を放送します。

このほか、世界の動きを伝えるニュース番組や、日本列島各地の表情を伝える番組などを通じて、最新情報を届けます。

### ・「安全」と「安心」を支える情報

海外で暮らす日本人や旅行者の重要なライフラインとして、内外で起きた大規模な地震、津波などの自然災害や、事件・事故などの緊急事態発生時には速やかにニュースを特設するなど、迅速かつ的確な情報の提供に努めます。

#### 〔放送時間〕

世界全域に向けた同一の番組編成…1日およそ5時間

北米・欧州地域に向けた、現地の生活時間に合わせた番組編成

…各1日およそ5時間

#### 〔放送番組の部門別編成比率〕

定時番組について、報道番組80%以上、インフォメーション番組5%以上、娯楽番組を若干編成します。

## 2. ラジオ国際放送

### ONHKワールド・ラジオ日本

#### （多言語・外国人向けサービス）

##### ・地域の特性に応じた多様な放送サービスの推進

日本の最新情報や話題を、17の言語を通じて全世界にわかりやすく伝えます。各地域の好適聴取時間や受信環境に合わせ、放送枠を新設・移設します。衛星ラジオの放送時間拡大をはじめ、中波・FM波・インターネットなど多様なメディアを活用し、リスナーのさらなる獲得を目指します。

##### ・ニュース・番組の充実

災害や有事の際には機動的に対応し、最新のニュースを的確に伝えます。また、番組では、日本各地の産業や技術を紹介するほか、さまざまな分野で活躍する人物に迫る新企画をスタートさせます。

##### 〔放送時間〕

17言語・合計…1日あたり40時間30分 ※詳細は付表参照

##### 〔放送番組の部門別編成比率〕

定時番組について、報道番組60%以上、インフォメーション番組25%以上を編成します。

#### （日本語・在外邦人向けサービス）

##### ・最新のニュース・多彩な番組の提供

国内の主要ニュース、情報番組、スポーツ中継、音楽番組、ラジオドラマなどを国内と同時に放送し、日本の情報を多彩に伝えます。

##### 〔放送時間〕

日本語…1日あたり24時間

##### 〔放送番組の部門別編成比率〕

定時番組について、報道番組60%以上、インフォメーション番組25%以上、娯楽番組を若干編成します。



### 3. インターネット

#### ONHKワールド・オンライン

- ・ビデオ・オン・デマンド サービスの大幅な拡充

27年度に13番組で開始した「NHKワールドTV」のビデオ・オン・デマンド サービスは、対象番組を20程度に増やして視聴者の期待に応えるとともに、「NHKワールド」への接触機会をより拡大します。

- ・視聴アプリの機能改善と新デバイスへの対応

「ワールドTV」視聴アプリの機能を見直し、利用回数や利用時間の増加につながる改善を実施するほか、スマートフォン・タブレット端末以外にも、普及が進む新しいデバイスを対象としたアプリ開発に取り組みます。

- ・ホームページの利便性をより向上

「NHKワールド」ホームページを訪れる利用者の関心に応じて、同一ジャンルの番組情報をまとめて紹介するポータルサイト機能を整備し、利用者が目的のコンテンツに簡単にたどり着けるよう、サイトの改善をさらに進めます。

- ・多言語サービスの充実

14言語で提供してきたテキストニュースに新たに3言語を加え、全ての外国語ホームページでテキストと音声によるニュースを提供します。「ラジオ日本」の番組広報や放送中・放送後の音声提供を引き続き行うとともに、お便り・投稿募集などリスナーとの結びつきを強める場として積極的に活用します。

- ・SNSを活用した情報発信強化

世界のインターネット利用者の間でコミュニケーションや情報収集のためのツールとして定着したSNSに向けて、「NHKワールド」のニュースや番組情報を発信します。SNS活用の取り組みを通じて「NHKワールド」のファンを増やし、ホームページのアクセス増加につなげます。

(付表)

<短波放送>

使用言語	放送区域	放送時間
日本語	中米、南米、中東・北アフリカ、アフリカ 極東ロシア、朝鮮半島、アジア大陸（北部） アジア大陸（中部）、東アジア アジア大陸（南部）、フィリピン・インドネシア 東南アジア、南西アジア 豪州・ニュージーランド	20時間
英語	欧州、アフリカ、アジア大陸（南部） フィリピン・インドネシア、東南アジア 南西アジア、豪州・ニュージーランド	24時間15分
中国語	朝鮮半島、アジア大陸（北部） アジア大陸（中部）、東アジア	
朝鮮語		
ロシア語	欧州、極東ロシア	
インドネシア語	アジア大陸（南部） フィリピン・インドネシア 東南アジア	
タイ語		
ベトナム語		
ビルマ語		
ベンガル語	南西アジア	
ヒンディー語		
ウルドゥー語		
フランス語	アフリカ	
ペルシャ語	中東・北アフリカ	
アラビア語		
スワヒリ語	アフリカ	
スペイン語	中米、南米	
ポルトガル語	南米	
18言語	15区域	44時間15分

<中波・FM放送>

使用言語	放送区域	放送時間	短波と重複する 放送時間を除く
ロシア語	欧州	5時間45分	4時間45分
インドネシア語	フィリピン・インドネシア		
ベンガル語 ウルドゥー語	南西アジア		
ペルシャ語 アラビア語	中東・北アフリカ		
スワヒリ語	アフリカ		
7言語	5区域	5時間45分	4時間45分

## <衛星ラジオ放送>

使用言語	放送区域	放送時間	短波、中波・FMと重複する放送時間を除く
日本語	全区域	24時間	4時間
英語・中国語・朝鮮語 ロシア語・インドネシア語 タイ語・ベトナム語 ビルマ語・ベンガル語 ヒンディー語・ウルドゥー語 フランス語・ペルシャ語 アラビア語・スワヒリ語 スペイン語・ポルトガル語	全区域	37時間30分 (※1、2含む)	11時間30分
	欧州、中東・北アフリカ	※1 24時間00分	
英語・中国語・朝鮮語 ロシア語・タイ語 ベトナム語・ビルマ語 ベンガル語・ヒンディー語 ウルドゥー語	極東ロシア、朝鮮半島 アジア大陸（北部） アジア大陸（中部） 東アジア、アジア大陸（南部） フィリピン・インドネシア 東南アジア、南西アジア	※2 13時間30分	
18言語			15時間30分